



みんなで取り組む
千葉の教育

県教委

NEWS

Vol.303

〔発行者〕千葉県教育庁企画管理部教育政策課
〒260-8662 千葉市中央区市場町 1-1
電話 043-223-4015

2月-2号
令和5年2月発行

決定！ 令和4年度 魅力ある県立学校づくり大賞

千葉県教育委員会では、魅力ある県立学校づくりに優れた成果があり、他の学校の参考となったと認められる学校を、「魅力ある県立学校づくり大賞」として平成20年度から顕彰しています。

このたび応募された11校の中から、**令和4年度顕彰校を決定しました。最優秀賞は姉崎高等学校、特別賞は市原高等学校、優秀賞は松戸向陽高等学校、鎌ヶ谷高等学校、八街高等学校です。**

最優秀賞

姉崎高等学校



姉崎高等学校は、生徒会がNPO法人の事業にエントリーして、校則について生徒や保護者などへのアンケート調査などを基に改善案をまとめました。職員との対話を重ねながら合意形成を図り、新しい校則を策定。この取り組みは複数のテレビや新聞などさまざまな報道機関に取り上げられました。また、町内会と連携し、地域の交流の場となるカフェを空き店舗を利用してオープン。生徒が考案した姉崎の特産物イチジクを練り込んだ焼き菓子などを販売し、キャリア教育分野で文部科学大臣表彰を受賞しました。

また同好会「ふるさとを愛する会」の生徒が、「歴史の旅マップ」の作成や旧街道の道標作成・設置、中世の史跡の整備活動を行い、新設の市原歴史博物館を生徒が紹介する記事が市の広報紙に掲載されました。更にダンス部の地域活性化イベントへの参加や、生徒が中学校を訪問し姉崎高校の良さを中学生に伝えるプレゼンする取り組みなど、多彩な活動を行っています。

特別賞

市原高等学校



市原高等学校は、地域の洋菓子店と連携して特産品イチジクを使ったスイーツ（ちばニャン）の企画・販売や、「創作かるた」を制作し高齢者施設4か所への贈呈、4つの創作リズム体操を考案し何度も改良を重ね「レクリエーションDVD」として高齢者施設にプレゼントした、0～5歳児を対象に年齢ごとにリモートによる絵本の読み聞かせを行った、さらには有料道路サービスエリアの花壇などでの草花の植栽などさまざまな取り組みを行っています。

優秀賞

○松戸向陽高等学校

松戸向陽高等学校は、県内唯一の福祉系専門学科を持ち、国家資格の介護福祉士取得で100%合格という開校以来初の快挙を達成しました。令和2～3年度は、国立教育政策所から研究指定を受けVRゴーグルによる各種疑似体験授業を受講したり、同時期に参加していた他県の高校との交流も行ったりしました。また、インターネットを活用した「ひまわりチャンネル」を開設。各福祉施設が利用、高齢者などが体操、クイズ、歌などを楽しんでいます。各種介護技術コンテストにも参加し優秀な成績を挙げています。さらに、県主催の介護フォーラムでは、教員と生徒がパネリストとして参加し、テレビの1時間番組として放映されました。

○鎌ヶ谷高等学校

鎌ヶ谷高等学校は、料理研究部が、市内の魚肉冷凍食品企業や醸造酢会社と連携。マーケティングリサーチの結果を基に、鎌ヶ谷市にしかないオンリーワンの商品かつ汎用性の高いドレッシング（「かまなしーす」）を開発、製造した千本を売り切りました。また、洋菓子店との菓子開発も行いました。ここに至るプロセスとして、令和元年度は地域企業の見学やインタビュー、令和2年度はイタリア料理店と提携したテイクアウトメニューの開発があります。

○八街高等学校

八街高等学校は、令和3年6月に八街市で児童5人が死傷した悲惨な交通事故を受け、工芸の授業選択生徒が「高校生として何かできないか」と考え、自分達が制作したスプーンなどの木工品やシルバー・アクセサリなどの展示販売を開催。地元スーパー2箇所を会場とし、交通安全のために収益金を八街市に全額寄付しました。また、参議院議員選挙不在者投票時の受付事務のボランティア活動や、八街市マラソン大会の運営ボランティア活動も行いました。

すべての応募校の応募資料を教育庁ホームページに掲載しています。ぜひご覧ください。

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/miryoku/koukou/miryoku-r04.html>

お問い合わせ先 企画管理部教育政策課 電話043-223-4019

インデックス&ミニ・トピックス

インデックス(目次)	頁
決定！ 令和4年度 魅力ある県立学校づくり大賞	1
インデックス&ミニ・トピックス	2
心のバリアフリー教育の推進 (今年度の取組等紹介V o l . 13)	3
県内学級担任紹介 (成田市立大栄みらい学園)	4
令和4年度第10回 千葉県教育委員会会議(定例会)の内容 について	5
地域とともに豊かな学びを！ 県立学校開放講座	6
2023活躍が期待される 少年・少女「チームちば」の紹介	7
イベント情報	別冊

保育の学びを实践(12月15日)

県立鎌ヶ谷西高等学校保育コースでは、地域の保育園と連携した実習やボランティア、全国高等学校家庭科保育技術検定に挑戦するなど、保育に関するさまざまなことを学んでいます。

今回は、これまでの学習の成果を発揮することを目的に、3年生のコース選択者が市内の保育園で体験実習を行いました。



詳しくは、こちら↓

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/kouhou/photo-2022/221215.html>

県教委 NEWS



各学校のウェブページから「県教委ニュース」へのリンクをお願いしています。バナーもご活用ください。

◎さらに情報をお知りになりたい方、ご意見のある方は、次のアドレスにアクセスしてください。

県教育委員会ウェブサイト：<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/index.html>

フォトニュース：<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/kouhou/photo-index.html>

ご意見・ご提案メール：https://www.pref.chiba.lg.jp/form/kyouiku_iken_kyouiku/form.html

<アンケート>

[県教委ウェブサイトを使いやすくするためのアンケートにご協力ください。\(ここをクリック\)](#)

心のバリアフリー教育の推進

< 今年度の取組等紹介 Vol.13 >

「心のバリアフリー教育グッドプラクティス」顕彰校紹介

顕彰校における他の学校に参考となり優れた成果がある実践内容等を紹介します。

【最優秀賞】

県立四街道北高等学校



保育園ボランティア実習の様子

実践内容

- ①パラスポーツ体験
 - ・体育の授業におけるボッチャ体験
 - ・ボッチャ選手による出前授業
- ②パラスポーツ講演会
 - ・事前学習として道徳教材の活用
 - ・パラアスリートの講演会
- ③手話による活動・交流
 - ・各種メディアや発表会に出場
 - ・特別支援学校との交流
- ④保育基礎コースでのボランティア活動・障害者理解促進
 - ・保育園ボランティア実習
 - ・高大連携出前授業「障がい児教育」

実践成果（生徒の変化）

- ・パラスポーツがさまざまな場で交流できるスポーツであることを理解した。
- ・「いろいろな人が支え合うことで、困難を乗り越えることができると感じた。」などの意見があった。
- ・プレゼンテーションの準備等を通じて、さらなる意欲向上を見取ることができた。

【優秀賞】

神崎町立米沢小学校



大平台フェスティバルの様子

実践内容

- ①「花いっぱい運動」プロジェクト
 - ・グループホームや町公共施設に、メッセージを添えた花の配付
- ②特別支援学校との交流
 - ・特別支援学校との交流レク大会の実施
- ③福祉体験学習
 - ・車イス、高齢者疑似体験
 - ・盲導犬とのふれあい体験
- ④パラアスリートとパラスポーツ体験・交流（あすチャレ！スクール）
 - ・メダリストによる講話、体験活動
- ⑤地域交流事業（大平台フェスティバル）
 - ・地域の高齢者とスポーツ等による交流

実践成果（児童の変化）

- ・どうすればよりみんなが参加しやすいか、楽しんでもらえるか相手の立場になって考えるようになった。
- ・障害のある人が困っていたら、声を掛けて手伝うようにしたいという感想があった。
- ・地域の方に積極的に話しかける場面が見られた。

県内学級担任紹介

教育実践が優秀で熱心に子どもたちの指導に当たっている学級担任を紹介します。
また、学校での実践や授業で活用できる工夫を併せて紹介します。

学校名：成田市立大栄みらい学園



担任名：宮本 梨穂

教員経験：7年目

(令和4年5月1日現在)

学級経営で取り組んでいること

開校2年目の新しい学校なので、今まで通りがありません。よりよい学級・学校にしていきたいためにできることを子どもたち主体で考え、行動に移せるようサポートしています。

授業で心掛けていること

どの教科でも「やってみたい」という意欲を引き出す導入、「できた」という達成感を実感できるまとめを心掛け、授業を構成するようにしています。

私の好きな「こ・と・ば」

「出会いは成長の種」。
全ての出会いに意味があり、自分を成長させるチャンスだと思っています。

【多面的・多角的な視点を育む】

いろいろな立場の人がいて、それぞれの考えがあることを理解し、共感できる児童を育てるため、以下の活動を取り入れます。

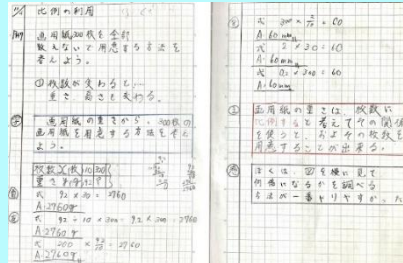
① 多面的に捉える時間

友達の意見を聞き、他の考え方があることに気付き、考えを広げたり深めたりする。

② 多角的に捉える時間

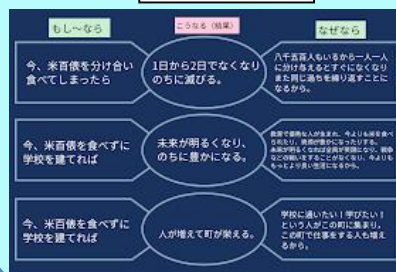
友達が考えた方法で問題を解いてみたり、自分とは違う視点で考えを書いてみたりする。

算数ノート



友達の考えた方法でも問題を解き、その上で自分に合うものを見つける。

道徳ノート



自分とは違う視点でも考えてみることで多角的に物事を捉える。

お問い合わせ先
企画管理部 教育政策課
電話043-223-4015

令和4年度第10回千葉県教育委員会会議（定例会）の内容について

開催日 令和5年1月18日（水） 議案及び報告は以下のとおりです。

《 審議事項 》 （議 案）

- 第42号議案 千葉県文化財保存活用大綱の一部改正について
第43号議案 （仮称）千葉県債権管理条例（案）について
第44号議案 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例及び住民基本台帳法に基づく本人確認情報の利用及び提供に関する条例の一部を改正する条例の原案について
第45号議案 専決処分の申し入れについて
第46号議案 千葉県学校職員定数条例の一部を改正する条例の原案について
第47号議案 学校職員の懲戒処分について
第48号議案 学校職員の分限処分について

（報 告）

- 報 告 1 令和4年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について

[問い合わせ先：043-223-4004 企画管理部教育総務課]
ホームページ <http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/soumu/press/2022/050118-2.html>（第10回結果）

◆◆◆教育委員の活動（1月）◆◆◆

委員視察 ～学校を核とした1000か所ミニ集会～

1月25日（水）、木更津市立木更津第二小学校で行われた、「学校を核とした1000か所ミニ集会」を、永沢委員が視察しました。

保護者、学校評議員などさまざまな立場の方が参加し、職業に関する授業を参観しました。

児童の保護者が講師として登壇すると、児童たちは、身近な大人からの仕事についての話を真剣に、関心をもって聞いていました。

ミニ集会では、キャリア教育について学校評議員、保護者等と意見交換を行いました。



↑授業参観(6年生)
保護者が講師を務める
「ゆめ仕事ぴったり体験」の様子

ミニ集会で挨拶する永沢委員→



地域とともに豊かな学びを！ 県立学校開放講座

県立学校開放講座は、それぞれの県立学校がもつ優れた教育機能や施設を「身近で利用しやすい生涯学習の場」として積極的に地域へ開放し、県民の皆さまが生活に必要な知識や技能を修得したり、心豊かに生きるための教養を身につけたりするなど「学習の機会として活用」していただくものです。

県立榎の実特別支援学校 ～パラリンピック種目「ボッチャ」を体験しよう～

榎の実特別支援学校（渡邊 昭宏校長、生徒 164 人）は、平成 19 年に校名を改め、今年度は市原特別支援学校の学区の一部を新たに学区に加えました。「(100歳まで明るく元気に生きる)豊かな心と健康なからだを育み、もてる力を最大限に発揮できる児童生徒を育てる」ことを教育目標としています。

ボッチャはパラリンピック種目で、障害がある人もない人も共に楽しく取り組むことができるスポーツです。参加者から「またやりたいと思うくらい楽しかった」「ボッチャのを知ることができてよかった」などの感想が寄せられ好評でした。



県立松戸向陽高等学校 ～親子でチャレンジ2022～

松戸向陽高等学校（荒井 俊郎校長、生徒 674 人）は、平成 23 年に創立された学校です。「向学・自立・共生」を校訓として「社会人としての基礎力を身につけ、真摯で意欲的に進路実現に取り組む生徒の育成」を目指しています。本校は、福祉教育における専門の実習施設を校内に備えた、千葉県における福祉教育の拠点校であり、県内唯一の福祉教養科を有しています。

本講座では、「科学実験」「書道体験」「福祉体験」の講座を開講しました。小学生を対象に、自由研究の参考になればと実施。本校の生徒も助手として参加し、参加者からは「とても楽しかった」「また参加したい」という感想をいただき好評でした。



科学体験



書道体験



福祉体験

【お問い合わせ先】教育振興部生涯学習課
学校・家庭・地域連携室 電話043-223-4167

★★★2023活躍が期待される少年・少女「チームちば」の紹介★★★

基本目標4【施策11】「するスポーツ」「みるスポーツ」「ささえるスポーツ」の推進

2023活躍が期待される少年・少女「チームちば」の紹介

特別国民体育大会に向けて、「チームちば」の活動が開始しています。冬季大会出場に向けて、ひたむきに努力する若き選手たちの活躍を紹介します。

スキー

「白銀に 映えるみんなの 夢・未来」をスローガンに、2月17日（金）より「いわて八幡平 白銀国体」スキー競技会（岩手県八幡平市）が開催されます。

千葉県は「雪なし県」であり、ここ数年スキー競技での国体入賞は果たせていませんが、中・高校生が、ジャイアントスラローム、クロスカントリーで、夏場の陸上練習、冬場の強化合宿等を経て力を付けています。

アルペンでは、田苗 優希選手（筑波大学附属聴覚特別支援学校高等部2年）が2年連続の出場となります。昨年は高校1年生ながら見事選考会を通過し、秋田国体へ初出場しました。今年は練習と経験を積み、着実に 実力を付け、選考会でも昨年を上回るパフォーマンスを発揮し、活躍が期待される選手です。

たなえ ゆき
田苗 優希 選手



ジャイアントスラローム

（筑波大学附属聴覚特別支援学校高等部2年）



いわかわ さな
岩川 彩夏 選手



クロスカントリー

（東邦大学付属東邦高等学校2年）



クロスカントリーでは、岩川 彩夏選手（東邦大学付属東邦高等学校2年）が出場します。2年連続で国体への出場権を獲得したにも関わらず、中止等により悔しい思いをしてきました。3回目となる本国体では、3年間の思いを白銀のゲレンデで思う存分発揮してほしいと思います。

スキー競技に千葉県から出場する中・高校生はジャイアントスラローム4人、クロスカントリー6人、計10人の予定です。入賞目指してがんばれ！チームちば！

特別国民体育大会・冬季大会について

『未来へつなぐ八戸国体 ～銀盤に 君の軌跡よ 花ひらけ～』

「スケート競技」1月28日（土）～2月2日（木）[6日間] 【会場：青森県八戸市】
・ショートトラック：1月28日（土）～29日（日） 〈テクノルアイスパーク八戸〉
・フィギュアスケート：1月28日（土）～31日（火） 〈FLAT HACHINOHE〉
・スピードスケート：1月30日（月）～2月2日（木） 〈YSアリーナ八戸〉
「アイスホッケー競技」2月1日（水）～2月5日（日）[5日間]
〈テクノルアイスパーク八戸・FLAT HACHINOHE・ふくちアイスアリーナ〉

『いわて八幡平白銀国体 ～白銀に 映えるみんなの 夢・未来～』

「スキー競技」2月17日（金）～2月20日（月）[4日間] 【会場：岩手県八幡平市】
・ジャイアントスラローム：2月18日（土）～20日（月） 〈安比高原スキー場〉
・クロスカントリー：2月18日（土）～20日（月） 〈田山クロスカントリーコース〉
・スペシャルジャンプ：2月18日（土） 〈矢神飛躍台〉
・コンバインド：2月19日（日） 〈矢神飛躍台・田山クロスカントリーコース〉

お問い合わせ先：スポーツ・文化局 競技スポーツ振興課 電話：043-223-4104

県教委ニュース イベント情報

さわやかちば県民プラザ
県立図書館
青少年自然の家

NO.1

さわやかちば県民プラザ・県立図書館・県立青少年教育施設では、新型コロナウイルス感染拡大の状況により、急きょ利用時間、イベント内容などの変更をすることがあります。お出掛けの際は、各施設のホームページなどでご確認ください。

「ちばりすネット」で、みんなの学びを応援します！

さわやかちば県民プラザでは、県内の講座イベント情報などの生涯学習に関する情報をインターネットを通じて提供する「ちばりすネット」を運用しています。

以下の講座やイベント以外にも、たくさんの情報が詰まっています。

地域や日時、内容などで**絞り込んで検索**することもできますので、ぜひご活用ください。右記QRコードからアクセスできます。



▼県立中央図書館

[〒260-8660 千葉市中央区市場町 11-1] 電話 043-222-0116 <https://www.library.pref.chiba.lg.jp/>

○定期開催するもの（参加費：無料）

◆おはなし会

絵本を読んだり、おはなし（ストーリーテリング）をしたりします。

保護者の方から離れて、一人でおはなしがきける5歳から小学生のお子さんが参加できます。

日 時：毎週土曜日 午後2時から午後2時30分まで

定 員：3人程度（人数を超えた場合は時間をずらして実施します）

ホームページのURL：

http://www.library.pref.chiba.lg.jp/information/central/_2.html

◆親子で楽しむえほんの会

3、4歳のお子さんと保護者の方が参加できる会です。

親子で絵本や言葉に親しんでみませんか。

日 時：毎月第2・4土曜日 午前10時30分から午前11時まで

※この時間帯以外でも、当日の児童資料室開室時間中に親子の方から希望があれば、可能な限り「いつでも」えほんの会を行います。どうぞお気軽にご来館ください。

定 員：親子3組（人数を超えた場合は時間をずらして実施します）

ホームページのURL：

http://www.library.pref.chiba.lg.jp/information/central/_2.html

▼県立君津亀山青少年自然の家

[〒292-0526 君津市笹字片倉 1661-1] 電話 0439-39-2628 <http://kimikame.net>

◆森っこレンジャー⑤～レンジャー大冒険～

きみかめに泊まってトレッキングや星空観察！活動を通していろんな発見をしてみよう！
身につけたサバイバルスキルでご飯も自分たちで作るよ！最高の2日間にしよう！

日 時：3月4日（土）～5日（日）午前10時から翌日正午まで

場 所：県立君津亀山青少年自然の家

参加費：5,700円（保険代・食費・体験料）

対 象：小学生

定 員：20人（申込先着順）

申 込：2月12日（日）午前9時から電話により申し込み受付中

申し込み・問い合わせ先：県立君津亀山青少年自然の家

電 話：0439-39-2628

ホームページのURL：<http://kimikame.net>

◆森のようちえん⑤みんなでお泊り♪

森でお散歩したり、みんなでご飯作りをしたり挑戦してみよう♪
きみかめでお泊りしてまったりときみかめの森を満喫しよう。

日 時：3月11日（土）～3月12日（日）午後1時から翌日正午まで

場 所：県立君津亀山青少年自然の家

参加費：大人2,670円 子ども2,200円（保険代・食費・体験料） ※3歳未満無料

対 象：未就学児とその保護者（小学生以上の子どもの参加不可）

定 員：10組（申込先着順）

申 込：2月11日（土・祝）午前9時から電話により申し込み受付中

申し込み・問い合わせ先：県立君津亀山青少年自然の家

電 話：0439-39-2628

ホームページのURL：<http://kimikame.net>

◆ファミリー野遊び教室⑪～ピクニックウォーキング～

房総の早春は色とりどり♪春を感じながらピクニック感覚でウォーキング。
春の恵みを感じ自然観察も行います。

日 時：3月19日（日）午前9時から午後0時30分まで
場 所：県立君津亀山青少年自然の家周辺の森（予定）
参加費：1,500円（保険代・体験料）
対 象：小学生以上の子どもとその保護者
定 員：20人（申込先着順）
申 込：2月18日（土）午前9時から電話により申し込み受付中
申し込み・問い合わせ先：県立君津亀山青少年自然の家
電 話：0439-39-2628
ホームページのURL：<http://kimikame.net>

▼県立鴨川青少年自然の家

[〒299-2862 鴨川市太海 122-1] 電話 04-7093-1666 <http://www.echiba-sports.org/kamo/wp/>

◆カヤック大冒険～みずうみ編～

春の亀山湖で桜を愛でながら、カヤックツーリングをします。カヤックを上手にコントロールして、広大な湖に覆いかぶさる木々や水面に突き出た立ち木を見ながら、探検する楽しさを体験します。

日 時：3月25日（土）午後0時30分から午後4時まで
場 所：県立鴨川青少年自然の家（集合）・君津亀山湖
参加費：600円（カヤック使用代・保険代）
対 象：小学4年生以上のペア
定 員：20人（申込先着順）
申 込：2月25日（土）午前9時から電話により申し込み
締 切：3月15日（水）ただし、定員になり次第締切
申し込み・問い合わせ先：県立鴨川青少年自然の家
電 話：04-7093-1666
ホームページのURL：<http://www.echiba-sports.org/kamo/wp/>

▼分館海の博物館 マリンサイエンスギャラリー 「房総の魚 名魚・珍魚・ふつうの魚」

海の博物館では、房総半島周辺で獲れる「代表的な魚やおいしい魚（名魚）」、「滅多に見られない魚や変わった形の魚（珍魚）」、「現時点でふつうに見られる魚（ふつうの魚）」約50種を紹介する企画展示を開催します。

房総の多種・多様な魚を標本や映像で紹介し、人とのかかわりや地球温暖化など環境の変化について考えます。



よく見られる「ふつうの魚」
「ハコフグ」は最近になって肝に
毒があることが明らかになった



千葉県での発見は1例のみの「珍魚」、「カラチョウザメ」（全長約2m）の剥製

会 期：2月23日（木・祝）～5月7日（日）

休館日：月曜日（月曜日が祝休日の場合は翌平日）

開 館：午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで）

入場料：一般200円、高校・大学生100円

※中学生以下、65歳以上の方、障害者手帳等をお持ちの方と
その介護者1人無料

会場・問い合わせ：県立中央博物館 分館海の博物館（勝浦市吉尾123）

電話 0470-76-1133

千葉県 海の博物館

検索



体育関連施設の注目イベント情報

▼東総運動場 [旭市]0479-68-1061

<https://www.cue-net.or.jp/kouen/toso/>

ヒルトレックコース利用案内

ヒルトレックコースは、起伏のある草原を走るヒルトレックトレーニングに由来し、約8千㎡の草地の斜面を利用した、1周約1kmの本格的なトレーニングコースです。

心肺機能の向上、筋力アップを目指す全てのアスリートに有効なコースです。

◆日時：通年利用可（ただし、大会等利用時を除きます。）

◆料金：無料

◆申込：利用する場合は、事前に予約をして下さい。

受付期間は、利用日の2ヶ月前の1日から、利用日までで、先着順に申し込みます。

例 4月10日に使いたい場合 ⇒ 2月1日～当日まで受付可

※利用日の2ヶ月前の1日が休場日の場合は次の開場日が受付開始日となります。

◆利用内容等について

- ・スパイクの利用は禁止です。ジョギングシューズ等で利用してください。
- ・順路に沿って走る（時計と逆周り）。逆走は禁止です。
- ・運動場施設の利用は、トイレ以外使用できません（更衣室等は使えません）。
- ・陸上用具の貸出しはできません。

▼東総運動場 [旭市]0479-68-1061

<https://www.cue-net.or.jp/kouen/toso/>

多目的広場・広場等利用案内

多目的広場は約2千㎡。広場は約8千㎡の計約1万㎡の高麗芝があり、グラウンド・ゴルフ、陸上大会時のアップ場として利用できます。

◆日時：通年利用可

◆料金：無料

◆申込：占用して利用する場合は、事前に予約をしてください。

受付期間は、利用日の2ヶ月前の1日から、利用日の3日前まで、先着順に申し込みます。

例 4月10日に使いたい場合 ⇒ 2月1日～4月7日まで受付可

※利用日の2ヶ月前の1日が休場日の場合は次の開場日が受付開始日となります。

◆注意事項：球技は禁止です。ボールが広場の外へ出る可能性のある競技（グラウンド・ゴルフ、ゲートボール等は除く）には利用できません。

※サッカー大会時のアップ場としての利用の場合に限りサッカー利用は可能です。

ただし、ボールが外へ出る可能性のある練習はできません。

スパイクでの利用は芝生保護のため禁止です。アップシューズ等で利用してください。

運動場施設の利用は、トイレ以外使用できません。（更衣室等は使えません）

陸上用具の貸出しはできません。

天候、芝生の状況により利用を制限する場合があります。